

‘08-5-24

平成20年5月度「街づくり委員会」議事録

日時：‘08-5-22（木）19：30～21：30

場所：膳所駅前商店街振興組合事務所

出席者：（膳所駅前商店街）森、雨宮、奥村、寺井、西本、原田、戸所、田中

（平野商店街）森、川上、（平野学区自治連）上原、橋本、中井、竹吉、乾

（大津市）西村課長、坪田主任

特別参加：ヤサカ自動車別所副部長

議事内容：

1. ヤサカ自動車別所副部長のお話

今秋のコミュニティバスの試験走行では、ヤサカ自動車のジャンボタクシーを利用することを決めた。これを受けて、別所副部長の来訪を要請し、今後の問題点や課題などにつき質疑応答を行った。主な点は以下のとおり。

- ① ヤサカ自動車は滋賀県で路線バス事業の認可は受けていない。コミュニティバスの導入は許認可の対象となる。認可条件は厳しいが、法令の改正もありジャンボタクシークラスの車両でも認可の可能性はある。しかし、車両整備や運行基準などについては法令順守が必要であり、コスト面を考えると事業としては面白いものではない。
- ② 醍醐のコミュニティバスの導入は成功例とみているが、採算は取れていない。直接関与していなかったため、導入に至った経緯の詳細、問題点や課題、わが街作る会へのアドバイスなどは説明出来ない。必要であれば後日、直接の担当者を派遣する。
- ③ 試験走行に関しては認可対象にはならないので、走行や停留所設置許可申請は不要である。今回の契約費用はジャンボタクシー1台につき、2,600円/30分である。

2. 大津市からの報告（西村課長）

膳所駅橋上化事業の進捗状況について報告があった。

- ① 膳所駅周辺整備のあり方につき検討する協議会については、メンバーの選定も含め7月には素案を策定する予定。
- ② 駅舎の測量は今年度下半期からスタートの予定。

3. 山の手協議会からの報告（中井）

竜が丘交差点横断歩道橋設置工事業は3月に入札があり、4月着工、12月完工の予定であったが、財源が道路特定財源となっていたため、エレベーター設置工事は来年度にずれ込み、完成は遅れる。

4. パワーアップ事業（コミュニティバス試験走行）の推進状況

① 関連情報（雨宮）

- ・ 事業申請書の提出を来週に行う。（助成金はこの時点から使用可能となる）
- ・ 中川京大教授が天津市地域公共交通会議座長を退任され、後任に塚口立命大教授が就任された。高木主査からアドレスを入手したので接触を図る。
- ・ 伏見区醍醐支所を通して、「醍醐地域にコミュニティバスを走らせる市民の会」の今副事務局長と接触が出来、お話を聞く了解がとれた。日程調整を行い、内容のある質疑応答を行いたい。講演料は訪問で3万円、来訪で5万円＋交通費。

② コミュニティバス試験走行に向けての工程表について（乾）

コミュニティバス試験走行に向けて、工程表を作成し時系列の具体的活動内容、役割分担を決めた。役割は企画、渉外、財務、運行、広報、記録、会計、総務に分類し、夫々委員会形式として、委員長、委員を置いた。「わが街つくる会」メンバーはほぼ全員が関わってもらうこととした。進捗状況によっては柔軟に工程、役割、メンバー変更を行う。各委員会の担当事項推進は委員長が責任を持つ。6月の次回準備委員会で夫々の担当事項の行動計画を委員長から報告して貰う。

4. わが街つくる会の開催スケジュール

準備委員会、定例委員会の平成20年度のスケジュールを以下のとおりとした。

なお、必要に応じて委員長は臨時委員会を招集する。

月	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
準備委員会	05	10	06	04	09	06	04	08	05	05
定例委員会	19	23	28	18	23	27	18	22	19	19

以上